



2027年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年9月25日

上場会社名 パレモ・ホールディングス株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 2778 URL <https://www.palemo.co.jp>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 香西 雅弘
 問合せ先責任者（役職名） 取締役管理担当（氏名） 笹野 信行（TEL）052-581-6800
 半期報告書提出予定日 2026年10月2日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2027年2月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年2月21日～2026年8月20日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年2月期中間期	6,838	△4.7	71	△60.3	58	△66.8	15	△86.2
2026年2月期中間期	7,174	△8.4	181	△31.0	175	△29.9	113	7.5

（注）包括利益 2027年2月期中間期 15百万円（△86.2%） 2026年2月期中間期 113百万円（7.5%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年2月期中間期	1.32	1.09
2026年2月期中間期	9.41	7.80

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年2月期中間期	6,083	1,562	25.5
2026年2月期	6,234	1,579	25.2

（参考）自己資本 2027年2月期中間期 1,552百万円 2026年2月期 1,569百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2027年2月期	—	0.00	—	—	—
2027年2月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2027年2月期の連結業績予想（2026年2月21日～2027年2月20日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	△0.6	110	△42.2	95	△46.5	25	16.8	2.10

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年2月期中間期	12,051,384株	2026年2月期	12,051,384株
② 期末自己株式数	2027年2月期中間期	199,358株	2026年2月期	59,486株
③ 期中平均株式数(中間期)	2027年2月期中間期	11,882,060株	2026年2月期中間期	12,034,400株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明会資料及び決算説明会内容の入手方法について)

当社は、2026年9月29日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料については事前にT D n e t 及び当社ウェブサイトに掲載する予定です。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る 1 株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

A 種優先株式	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
2026年 2 月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 55,000.00	円 銭 55,000.00
2027年 2 月期	—	—			
2027年 2 月期(予想)				55,000.00	55,000.00

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や政府による物価高対策等の効果を背景に、緩やかな回復基調で推移しました。その一方で、物価上昇の継続や金利・為替の変動、エネルギーコストの高騰などが個人消費や企業活動の下押し圧力となっています。また、米国の通商政策の動向に加え、中東情勢をはじめとする地政学リスクの長期化など、世界経済を減速させるリスクがあり、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが属する専門店業界におきましては、気候変動への対応から販売期間を長く設定したシーズンMDへの移行による在庫リスク回避と利益改善への取り組みが広がりました。また、AIやSNSの活用が進み、顧客データや購買履歴を生かしたOMO（デジタルとリアル融合）の深化やオンラインの個別接客（One to One対応）が進む一方で、CRM（顧客関係管理）、動画制作・配信、セキュリティ対策については、コストやリソース不足が課題となっております。

このような環境の中、当社グループにおきましては、社会情勢の変化や当社が属する専門店業界を取り巻く競争環境の変化にも対応し、安定的な収益の2本柱体制（アパレル、雑貨）を確立させるとともに、成長モデルの再構築に向けた諸施策を推し進めるなど、企業価値の向上を目指しております。

当中間連結会計期間におきましては、春から初夏シーズンの低温や台風、梅雨前線による悪天候が続き客数は伸び悩みました。7月後半以降の猛暑に伴い一旦客数は回復傾向となったものの、熊本地震や台風、千葉豪雨などの自然災害が多発し、一時的な販売鈍化を余儀なくされました。アパレルでは、春物の布帛アイテムや夏物のセール対応を強化したことによりバーゲンに堅調に推移しました。雑貨では冷感・紫外線対策商品が悪天候や災害の影響もあり伸び悩んだものの、生活雑貨やIPコラボ商品などが売上を牽引しました。しかしながら、物価上昇による消費者の節約志向も重なり、全体の客単価を押し上げるには至りませんでした。

以上のような状況から、全社の既存店売上高前年比は、97.7%となりました。店舗の出退店におきましては、新規に5店舗を出店し、5店舗を退店した結果、当中間連結会計期間末の店舗数は、227店舗となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間における売上高は68億38百万円（前年同期比4.7%減）、営業利益71百万円（前年同期比60.3%減）、経常利益は58百万円（前年同期比66.8%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は15百万円（前年同期比86.2%減）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間連結会計期間末の総資産は60億83百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億50百万円減少しました。これは主に、季節的要因による預け金1億96百万円の増加、現金及び預金1億9百万円、商品1億36百万円の減少、退店に伴う差入保証金41百万円の減少によるものであります。

(負債)

当中間連結会計期間末の負債は45億21百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億33百万円減少しました。これは主に、短期借入金10億円の増加、電子記録債務の10億80百万円の減少、長期借入金1億42百万円の減少によるものであります。

(純資産)

当中間連結会計期間末の純資産は15億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ17百万円減少しました。これは主に、親会社株主に帰属する中間純利益の計上に伴う利益剰余金15百万円の増加、自己株式の取得18百万円による減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の業績予想につきましては、2026年9月15日に公表しております「2027年2月期第2四半期(中間期)及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年2月20日)	当中間連結会計期間 (2026年8月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,276,248	1,167,023
売掛金	232,726	192,383
預け金	505,128	702,095
商品	1,528,639	1,392,247
貯蔵品	17,182	16,990
1年内回収予定の差入保証金	80,003	16,431
その他	41,238	28,263
流動資産合計	3,681,168	3,515,436
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	478,071	460,089
工具、器具及び備品(純額)	108,003	100,042
建設仮勘定	487	5,650
有形固定資産合計	586,561	565,782
無形固定資産		
ソフトウェア	22,532	18,868
ソフトウェア仮勘定	212,190	217,690
その他	541	190
無形固定資産合計	235,263	236,748
投資その他の資産		
長期前払費用	19,908	19,790
差入保証金	1,614,634	1,636,499
繰延税金資産	101,844	114,230
その他	30	30
貸倒引当金	△4,553	△4,553
投資その他の資産合計	1,731,865	1,765,998
固定資産合計	2,553,691	2,568,529
資産合計	6,234,859	6,083,965

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年2月20日)	当中間連結会計期間 (2026年8月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	527,954	559,744
電子記録債務	1,336,755	256,687
設備関係電子記録債務	1,034	13,460
短期借入金	-	1,000,000
1年内返済予定の長期借入金	285,714	285,714
未払金	107,202	75,757
未払費用	417,121	430,757
未払法人税等	11,434	5,676
未払消費税等	20,549	75,338
預り金	64,970	89,342
賞与引当金	39,000	40,130
資産除去債務	16,341	1,822
その他	4,491	3,491
流動負債合計	2,832,570	2,837,921
固定負債		
長期借入金	1,357,142	1,214,285
資産除去債務	458,808	462,904
長期末払金	6,675	6,467
固定負債合計	1,822,626	1,683,657
負債合計	4,655,196	4,521,579
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	2,205,534	2,190,959
利益剰余金	△726,326	△710,660
自己株式	△9,419	△27,787
株主資本合計	1,569,788	1,552,510
新株予約権	9,875	9,875
純資産合計	1,579,663	1,562,386
負債純資産合計	6,234,859	6,083,965

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年2月21日 至 2025年8月20日)	当中間連結会計期間 (自 2026年2月21日 至 2026年8月20日)
売上高	7,174,093	6,838,370
売上原価	3,353,656	3,265,467
売上総利益	3,820,437	3,572,903
販売費及び一般管理費	3,639,318	3,501,018
営業利益	181,118	71,884
営業外収益		
受取利息	1,598	1,315
仕入割引	1,431	368
債務勘定整理益	2,688	6,205
その他	398	1,240
営業外収益合計	6,117	9,130
営業外費用		
支払利息	11,831	20,494
支払手数料	-	1,647
その他	157	740
営業外費用合計	11,989	22,882
経常利益	175,247	58,133
特別損失		
固定資産処分損	26,556	9,226
減損損失	8,387	39,181
賃貸借契約解約損	5,914	-
その他	-	768
特別損失合計	40,857	49,176
税金等調整前中間純利益	134,389	8,956
法人税、住民税及び事業税	5,773	5,676
法人税等調整額	15,341	△12,386
法人税等合計	21,114	△6,709
中間純利益	113,275	15,665
親会社株主に帰属する中間純利益	113,275	15,665

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年2月21日 至 2025年8月20日)	当中間連結会計期間 (自 2026年2月21日 至 2026年8月20日)
中間純利益	113,275	15,665
中間包括利益	113,275	15,665
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	113,275	15,665
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年2月21日 至 2025年8月20日)	当中間連結会計期間 (自 2026年2月21日 至 2026年8月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	134,389	8,956
減価償却費	64,525	68,648
減損損失	8,387	39,181
長期前払費用償却額	3,648	3,780
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,470	1,130
受取利息及び受取配当金	△1,598	△1,315
支払利息	11,831	20,494
支払手数料	-	1,647
固定資産処分損益(△は益)	26,556	9,226
売上債権の増減額(△は増加)	△291,550	△156,624
棚卸資産の増減額(△は増加)	1,092	136,431
仕入債務の増減額(△は減少)	144,591	△1,048,278
その他	21,566	103,642
小計	121,970	△813,077
利息及び配当金の受取額	1,598	1,315
利息の支払額	△11,690	△19,618
法人税等の支払額	△12,215	△11,434
営業活動によるキャッシュ・フロー	99,663	△842,815
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△111,512	△60,304
無形固定資産の取得による支出	△20,585	△5,660
固定資産の除却による支出	△11,340	△5,800
従業員に対する貸付金の回収による収入	51	-
長期前払費用の取得による支出	△8,621	△4,367
差入保証金の差入による支出	△49,121	△36,228
差入保証金の回収による収入	128,128	72,265
その他	△56,190	△47,353
投資活動によるキャッシュ・フロー	△129,192	△87,448
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	-	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△142,857	△142,857
配当金の支払額	△14,575	△14,575
支払手数料の支払額	-	△3,159
自己株式の取得による支出	△6	△18,368
ストックオプションの行使による収入	15	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△157,423	821,039
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△186,951	△109,224
現金及び現金同等物の期首残高	2,044,249	1,276,248
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,857,298	1,167,023

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。